

黒部・宇奈月温泉観光エリアにおける予備的調査結果

黒部・宇奈月温泉観光エリアの概要

- 本調査の対象となった事業所は94件である。

	観光産業 事業所数（件）
全国(対象地域合計)	52,745
黒部・宇奈月温泉観光エリア	94

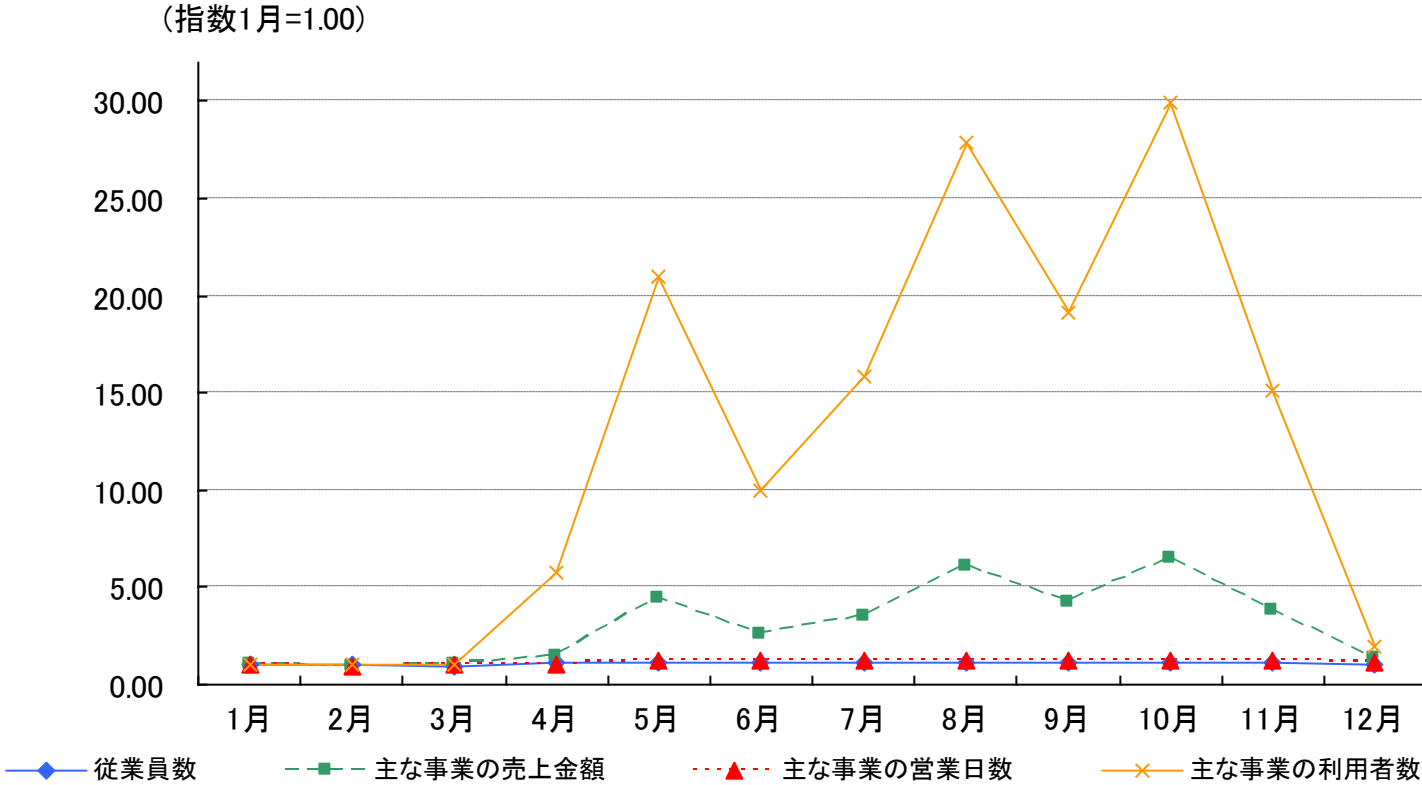
黒部・宇奈月温泉観光エリアで調査対象となった旧市区町村：
旧内山村(富山県)

代表的な観光地点：

黒部峡谷鉄道／宇奈月温泉／宇奈月国際会館

観光売上・利用者数の季節変動

- ・ 5月、8月、10月に主な事業の売上のピークがある。
 - ・ 利用者数も5月、8月、10月にピークがあるが、変動幅は主な事業の売上と比べて非常に大きくなっており、消費額単価(円/人)は不安定になっていると考えられる。
- ※ 黒部ダムは冬期(12月～3月)は閉鎖されているため、利用者数が極めて少なくなっている点に注意が必要である



事業別観光売上割合

- ・ 主な事業に占める観光売上割合は13.7～88.6%であり、全体としては75.1%と非常に高くなっている。
- ・ 宿泊事業、小売業の観光売上割合がエリア内で高く、全国と比較しても高くなっている。特に、小売業の84.9%は極めて高い水準である。

代表地域		全体	小売業	旅客運送事業	物品買貨事業	宿泊事業	飲食サービス事業	生活関連サービス、娯楽事業	社会教育事業	不詳
全国	主な事業の売上(百万円)	5,151,082	2,861,539	423,935	100,895	417,630	778,564	462,627	74,526	31,366
	観光売上(百万円)	1,276,492	257,465	137,803	53,067	286,370	143,642	348,158	45,938	4,049
	(観光売上割合)	(24.8%)	(9.0%)	(32.5%)	(52.6%)	(68.6%)	(18.4%)	(75.3%)	(61.6%)	(12.9%)
黒部・宇奈月温泉観光エリア	主な事業の売上(百万円)	20,718	2,384	9,058	0	8,263	1,013	0	0	19
	観光売上(百万円)	15,554	2,024	6,069	0	7,323	139	0	0	-
	(観光売上割合)	(75.1%)	(84.9%)	(67.0%)		(88.6%)	(13.7%)			

観光需要に基づく資金の約36%が域内に循環している

回答事業所数 21事業所

観光産業事業所
(年間仕入・外注費用計：553,826万円)

域内調達率上位3項目(5割以上)

1. その他(外注費)	60.0%
2. 農林水産物	47.8%
3. 石油・石炭製品	35.0%

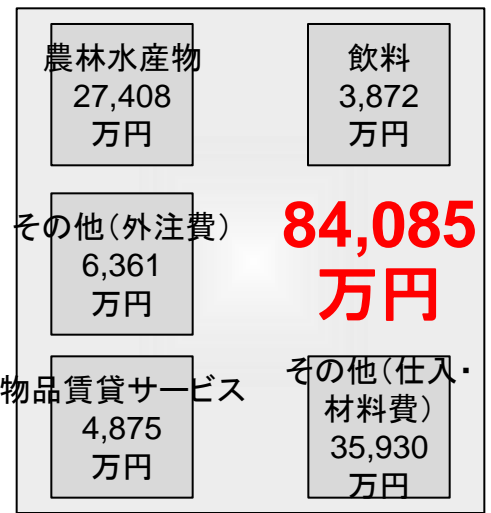
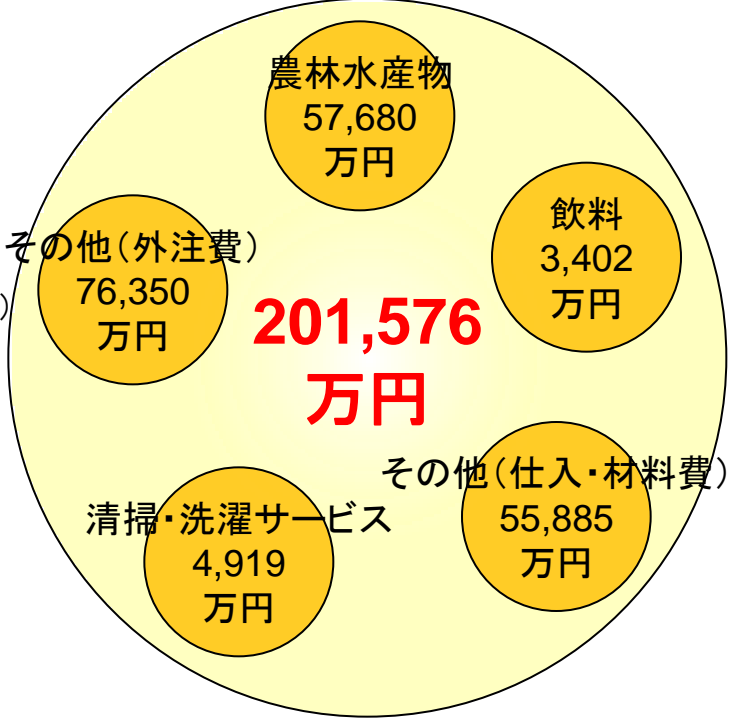
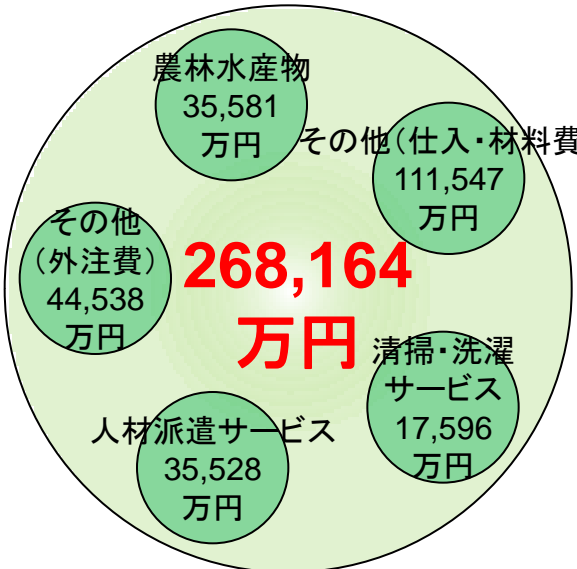
域内調達率下位3項目

1. 医薬品・化粧品	0.0%
1. 物品賃貸サービス	0.0%
3. 人材派遣サービス	0.2%

市区町村内 (域内) **36.4%**

48.4% **都道府県内 (他の市区町村)**

他の都道府県 **15.2%**



平均売上額 個人経営:約1,500万円、法人経営:約6億8千万円

- 個人経営では、売上(収入)金額の平均が費用総額を上回っている。
- 法人経営の費用内訳では、仕入・材料費を除くと外注費が高くなっている。また、相対的に、従業員教育費が低くなっている。

個人経営

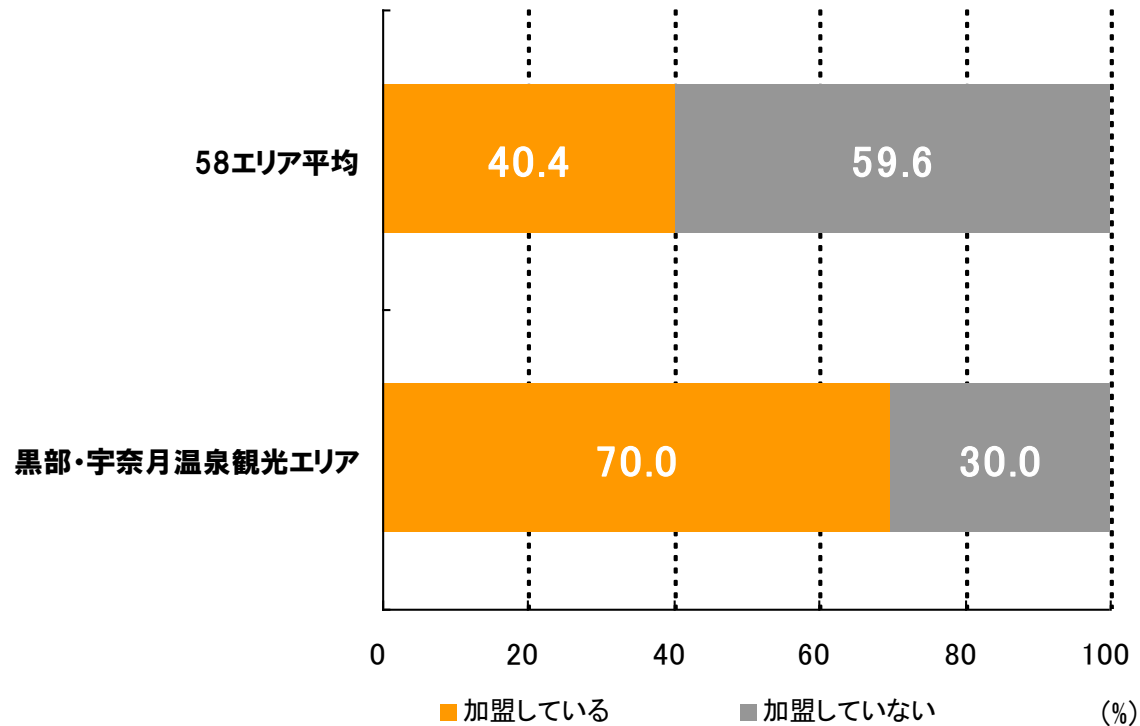
	平均
売上(収入)金額 (万円)	1,529
費用総額(売上原価+経費計) (万円)	1,288

法人

		平均
売上高 (万円)		67,801
費用	売上原価 (万円)	51,009
	販売費及び一般管理費 (万円)	20,983
費用内訳 (特掲)	仕入・材料費 (万円)	12,006
	外注費 (万円)	6,341
	販売手数料 (万円)	2,939
	広告宣伝費 (万円)	2,997
	従業員教育費 (万円)	78

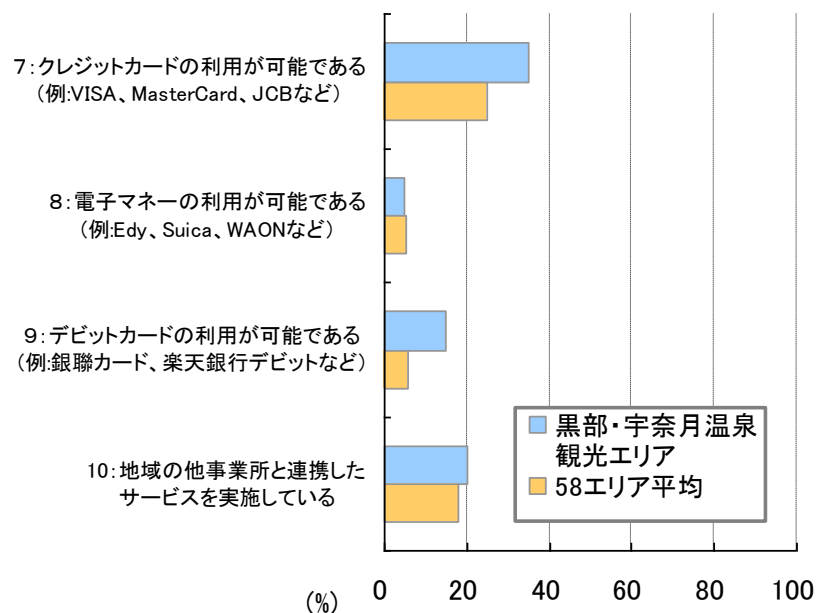
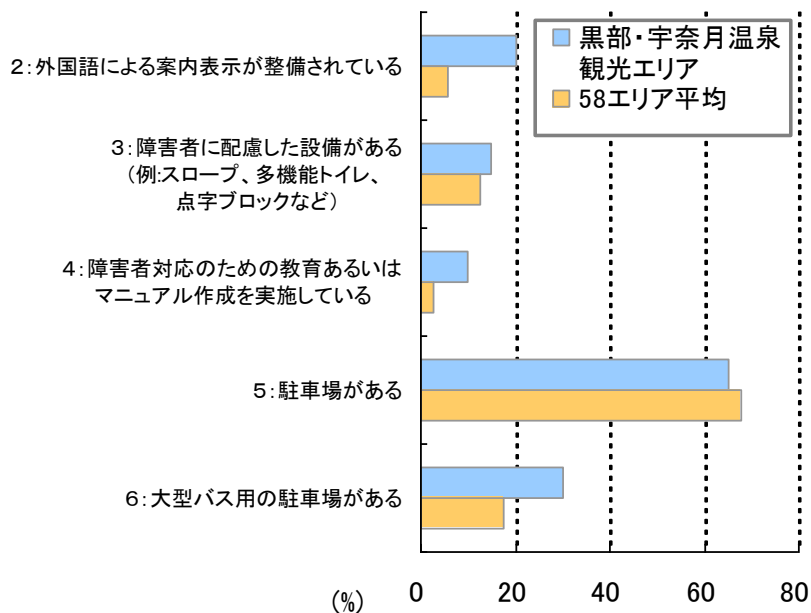
取り組みの内容[観光協会への加盟]

- 観光産業事業所の観光協会への加盟率は、黒部・宇奈月温泉観光エリアで70%となっており、58エリア平均に比べ高い状況にある。



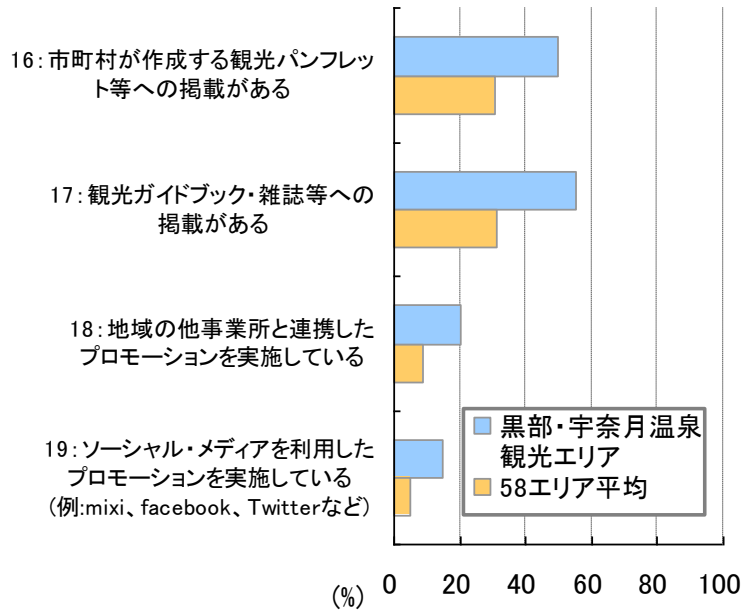
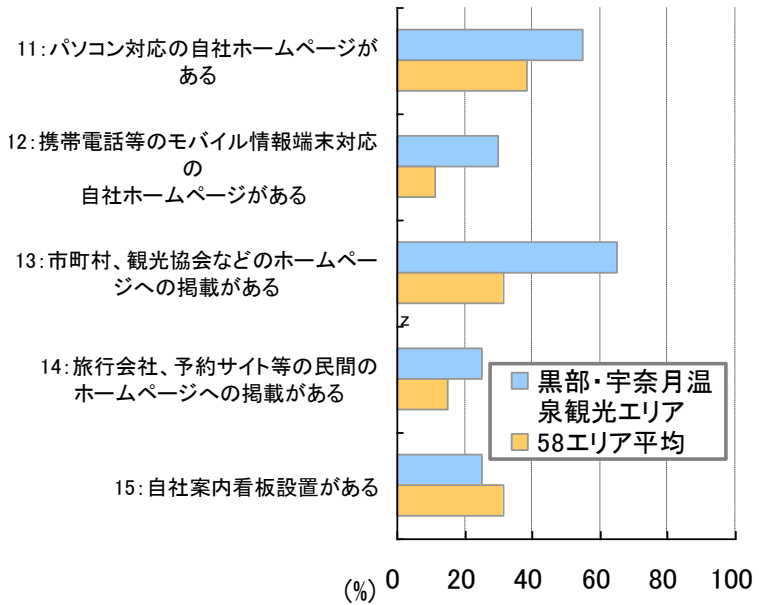
取り組みの内容[サービスの提供状況]

- 「2.外国語による案内表示」は58エリア平均と比較して、非常に高い割合となっており、外国人向けのサービスの提供が進んでいるエリアだといえる。
- 「6. 大型バス駐車場がある」と回答した割合が58エリア平均と比較して高く、土地的な余裕があるとも考えられる。
- 「7.クレジットカードの利用」、「9.デビットカード」についても58エリア平均に比べて高い。



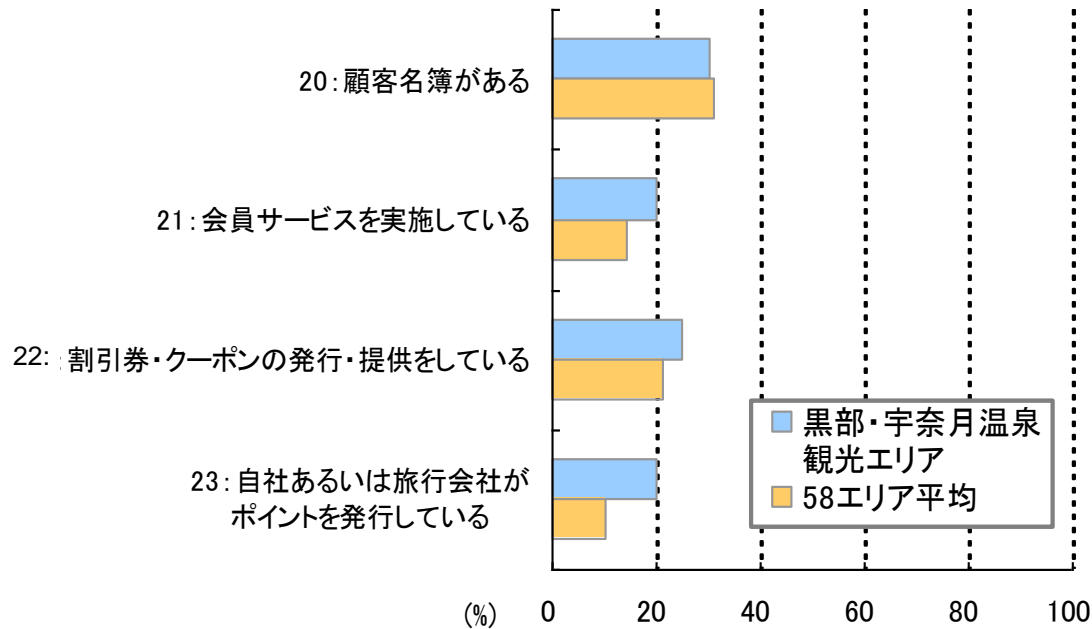
取り組みの内容[広告の実施状況]

- 「15.自社案内看板設置」は58エリア平均より低いものの、その他の項目は総じて高く、広告に積極的に取り組んでいる地域である。
- 「18.地域の他事業者と連携したプロモーションを実施している」が高く、地域同士での連携が進んでいるといえる。



取り組みの内容[マーケティング]

- マーケティングについては58エリア平均と概ね同様であるが、「23.自社あるいは旅行会社のポイント発行」は58エリア平均と比較してやや高くなっている。



電子商取引による売上の相手・手段の構成

- ・ 観光客個人(直接販売)への販売が58エリア平均と比べて低く約33%となっており、観光客個人(手数料支払販売)への販売は逆に多く約48%となっている。
- ・ 企業・団体への販売は約20%と58エリア平均と比べてほぼ同じ割合となっている。

代表地域		観光客個人 [直接販売]	観光客個人 [手数料支払販売]	企業・団体
58エリア平均	構成比	59.1%	22.0%	18.9%
黒部・宇奈月温泉 観光エリア	構成比	32.7%	47.9%	19.4%